

# 岳風

弟子屈町立弟子屈中学校 学校便り  
発行責任者 校長 杉山 稔  
平成27年7月27日発行 No. 5



## 毎日が、「初めて」の連続

(その意識から生まれる課題)

校長 杉山 稔

「時間が経っているのに同じ所に留まっているのは後退を意味する。」と私は考えています。(そのように育てられた、学んだと表現した方が正しいのかもしれませんが。)

中学校でいえば、私達は、学齢13歳から15歳までの生徒に対し、その変容を目指して教育活動を行っています。都度、評価・改善を行い、少しでも前進を図る工夫・努力はしていますが、基本的には、例年大きな変化のない教育活動に取り組んでいるのが現実です。学校行事一つについても、多くの教師にとっては何回目かのそれであり、去年も実施したし、おそらく来年も行われます。

昨年の経験を生かして、というのは大切であり、否定はしません。しかしそれは、中学校入学以来、2年生にとって2回目であり、3年生にとっては3回目なんだと単純に言ってよいものなのでしょうか。

私はそうは考えません。全てが「中学生として・2年生として・3年生として初めて」のはずだからです。生徒にとっては、毎日の学校生活が、常に「初めて」の連続だと思ふのです。

学校は「計画(P)・実践(D)・評価(C)・改善(A)」をサイクルとしていますから、教育活動が単なる繰り返しということはありません。しかし、伝統的で価値があると思われるものは、進化しながら継続して実践されます。教育目標も、大きく変わることはありません。

その時、自らの戒めとしているのが安易な前例踏襲です。何故なら、教育活動の対象であり、主役である生徒は毎年違うからです。新入生を迎え、去年の1年生は中堅学年に、去年の2年生は最上級生に成長しているからであります。

変わらないもの・変わるもの・変えなければならぬもの・変えてはならないもの等様々です。その際、欠くことができない視点は、新鮮さでしょうか。一人一人の生徒にとって、かけがえのない3年間の中学校生活は一度つきり。常に新しい一日一日を大切にしたいものです。

さて、中学生として、2年生になって、最上級生として、それぞれの学年で迎える「初めての夏休み」が始まります。初めての明日を迎えるために解決すべき課題を明確に持つことで、充実した時間を過ごして欲しいと願わずにいられません。

本日、「初めての通知表」を学級担任から手渡しました。この通知表を期待が込められた厳しくも温かな資料として、常に新しい一日一日をどのような課題を持って過ごすべきかをご家族で話していただければと考えます。

最後になりますが、本校で学ぶお子様が常に新しい一日一日をより充実したものとするために、保護者からの通知表として、以下の観点を通して一学期の状況を「参観授業・学校行事などで来校した折の様子や、お子様から聞いていることなど」をもとに評価していただきたいと思ふます。

### <評価の観点>

- 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。
- 子どもは、授業の内容や進捗等が適当だと感じている。
- 子どもは、「修学旅行(3年)、宿泊研修(2年)、フィールド研修(1年)」に意欲的に参加し満足していた。
- 子どもは、「部活動」に意欲的に参加し満足している。
- 生徒会活動は、活発である。
- 校舎内は、清掃が行き届き、整理整頓されている。
- 学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。
- 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている。
- 学校は、子どものことについて気軽に相談に応じてくれる。
- 学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導や情報提供を行っている。
- 学校では、子どもに関するプライバシーが守られている。
- 学校では、授業参観や懇談会、保護者教育相談、行事等に参加する機会がよく設けられている。
- 学校では、授業参観や懇談会・保護者教育相談・行事の「時期・曜日・時間帯・内容」等は、適切である。
- 学校では、地震や火災、事故防止や安全指導に適切な配慮がなされている。
- 学校では、子どもの自主的・自律的な生活や学習に関わる手だてを講じている。
- 学校では、子どもの学力や達成度を、適切に判断できるような配慮がなされている。
- 先生は、子どもをよく理解している。
- 先生は、子どもの能力や努力を適切・公平に判断している。
- 先生は、子どもの間違った行動を毅然とした態度で指導してくれる。

# ☆☆ 弟中生の活躍 ☆☆

## ■ソフトテニス部

【鉦路地区中体連 6月21日(日) 鉦路市運動公園テニスコート】

男子団体戦 優勝 女子団体戦 優勝

男子個人戦

伊藤 悠吾 3B・松田 翔太 3A 優勝  
 益子 樹希 3A・阪口 歩 3A 準優勝  
 樋口 竜希 3B・沼田 彪我 3A 第3位

女子個人戦

青木里李香 2A・佐藤 穂香 2B 準優勝  
 一ノ戸菜穂 2A・岡田 稚咲 3B 第3位

★男女団体、男女個人戦入賞ペアは7月31日～8月2日苫小牧市で開催される全道ソフトテニス中体連に出場

## ■剣道 【鉦路地区中体 7月5日(日) 鳥取中体育館】

男子団体戦 予選リーグ 0勝3敗 敗退

男子個人戦 吉田 龍騎 1B 2回戦 敗退

中川 莉来 1B 1回戦 敗退

深谷 信良 1B 1回戦 敗退

齋藤 尚輝 1A 1回戦 敗退

坪井 駿斗 1A 1回戦 敗退

女子個人戦 菅野 沙奈 2B 1回戦 敗退

## ■吹奏楽部 【温泉祭ステージ演奏 7月11日(土)】

## ■サッカー少年団

【鉦新杯リーグ戦 6月27日(土) 第7節 富原中】

VS 富原中 3-1 ○

【鉦路地区中体連 7月4日(土) 1回戦 景雲中】

VS 鳥取西 0-3 ●

【鉦新杯1部リーグ入れ替え戦 7月18日(土) 鉦路町】

VS 遠矢中 0-1 ●

## ■陸上少年団

【通信陸上鉦路地区予選 6月27日(土) 28日(日) 鉦路市民陸上競技場】

濱岡 凌平 3A 200M 24.87 第2位

400M 58.22 第8位

島 菜々佳 3A 200M 28.26 第3位

古館 桃奈 1A 800M 2.41.41 第6位

1500M 5.35.59 第5位

番場 美祐 3B 800M 2.47.70 第8位

太田 愛菜 1A 走幅跳 4M22 第8位

★濱岡凌平君は7月28日～30日室蘭市で開催される全道陸上中体連400Mに出場

## ■バレーボール【鉦路地区中体連 7月11日(日) 鉦路町】

予選リーグ VS 青陵中 0-2 ●

VS 富原中 0-2 ●

0勝2敗で敗退



# 行事予定

# 体験を通して学ぶ!

日	曜	行事予定	A	開	短	給	通学バス				下校	
							開	阿	和	部		時
1	土	全道中体連(ソフトテニス) 鉦路地区吹奏楽コンクール										
2	日	全道中体連(ソフトテニス)										
3	月	鉦路川水質検査										
4	火			○								
5	水	バレーボールジュニアキャンプ										
6	木	バレーボールジュニアキャンプ										
7	金											
8	土	校舎内ワックス掛け(学校閉鎖) チャレンジカップ野球大会										
9	日	第25回町民水泳大会兼記録会 チャレンジカップ野球大会										
10	月			○								
11	火			○								
12	水											
13	木			○								
14	金											
15	土	チャレンジカップ野球大会										
16	日											
17	月			○								
18	火			○								
19	水	弟子屈神社例大祭 PTA巡視										
20	木	弟子屈神社例大祭 PTA巡視		○								
21	金	救命講習・職員会議・校内研修 弟子屈神社例大祭										
22	土	鉦路市体育祭テニス大会										
23	日											
24	月	始業式 パートナーティーチャー派遣事業		○	○	○	16:05	16:05	16:35	18:30	15:40	
25	火			○	○	○	16:05	16:05	16:35	18:30	15:40	
26	水			○		○	16:05	16:05	16:35	18:30	15:40	
27	木	全学年学力テスト		○	○	○	16:05	16:05	16:35	18:30	15:40	
28	金	専門委員会				○	16:05	16:05	16:35	18:30	15:40	
29	土	野球新人戦 鉦路新人陸上										
30	日	野球新人戦 鉦路新人陸上										
31	月	第2回町研教育研究部会		○	○	○	13:55	13:55	13:55	-	13:20	

7月には各学年において体験学習として、1年生はフィールド研修、2年生は宿泊研修、そして3年生は家庭科の保育体験学習を、それぞれのねらいを持って実施しました。

フィールド研修では和琴半島の自然散策と鉦路川下り、宿泊研修では摩周湖展望台、硫黄山までの遠足とものづくり・調理体験、保育体験学習では摩周丘幼稚園とおひさま保育園での保育体験を行いました。

川下りではカヌーガイドの木名瀬さん、自然散策ではてしかが自然学校の萩原さん、川湯エコミュージアムセンター職員の皆さん、宿泊研修では川湯アートインの今井さんをはじめ各種のインストラクターの皆さん、そして、保育体験学習では両園の園長先生はじめ先生方にご指導をいただき、大変お世話になりました。ありがとうございました。

弟子屈町には学校内の授業だけでは絶対に体験することができない貴重な学びの場が豊富にあり、そして、懇切丁寧に指導して下さる方々が多くいらっしゃいます。大変ありがたいことです。

是非、今回の学びがこれまでの学習と関連づけられ、生徒の本当の学力になっていくように、しっかりまとめていきたいと考えております。



心配された天気も何とかもち、無事実施された1年生の川下り体験



約15kmに及ぶ炎天下の遠足にも全員頑張った2年生。2日目はものづくり体験、調理体験の5コースから選択しての体験活動



なついてくる園児たちにめろめろ! 摩周丘幼稚園とおひさま保育園の両園における保育を体験した3年生